

短観（2022年9月調査）の結果（富山県分）

「短観」（全国企業短期経済観測調査）は、3、6、9、12月に全国約9,500社の企業に対して実施。富山県の調査対象先は、約100社。なお、今回調査の回答期間は8月29日～9月30日。

- (1) 業況判断DI（全産業）は、前回調査（2022年6月、以下同じ）の0から、▲4に悪化。先行きは、▲6とさらに悪化する見通し。
—— 業種別にみると、「最近」は製造業、非製造業ともに悪化。「先行き」は製造業が悪化する一方、非製造業は横這いとなる見通し。
- (2) 2022年度の事業計画（全産業）は、売上高は前回調査から上方修正され、前年比+4.9%と2年連続の増収計画。経常利益は前回調査から上方修正され、前年比は+24.0%と4年振りの増益計画。設備投資は前回調査から下方修正されたが、前年比では+7.0%と2年連続で増加する計画となった。

以 上

(別紙)

短観（2022年9月調査）の結果（富山県分）

1. 業況判断 D.I.

(%ポイント)

	2022年6月調査	2022年9月調査	
	最近	最近	先行き
製造業	8	4	0
非製造業	▲7	▲10	▲10
全産業	0	▲4	▲6

2. 2022年度事業計画

(前年比%)

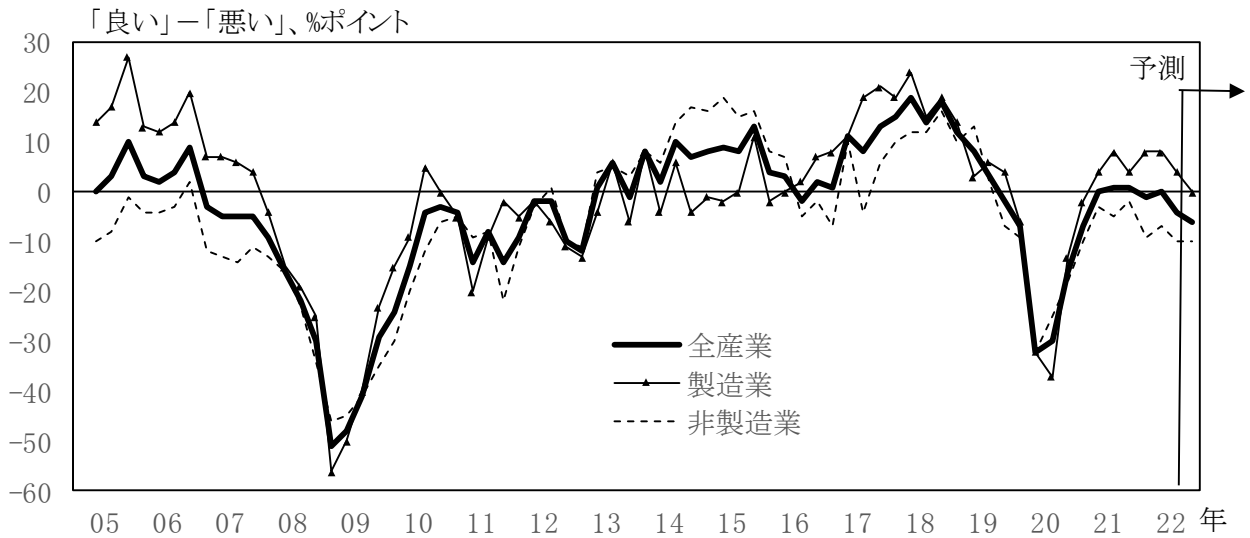
	売上高	経常利益	設備投資額
製造業	9.0(+0.8)	37.2(+47.9)	21.9(▲1.0)
非製造業	0.8(▲0.3)	1.9(+13.7)	▲2.5(▲1.3)
全産業	4.9(+0.3)	24.0(+35.4)	7.0(▲1.1)

()内は前回調査比修正率、%。

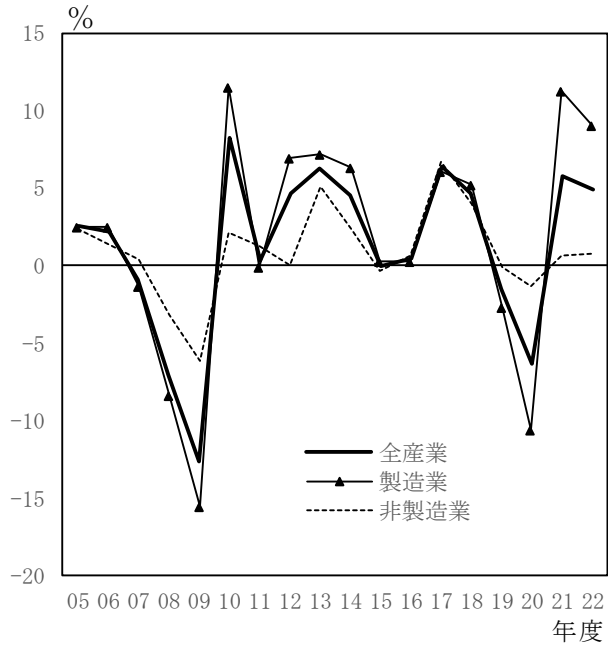
(資料) 日本銀行金沢支店 (https://www3.boj.or.jp/kanazawa/kouhyou_tankan.html)

短観(富山県分)——参考図表——

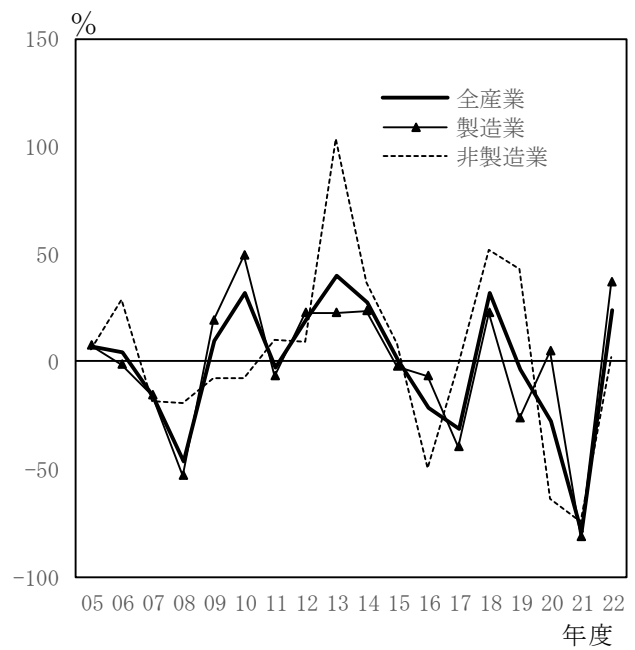
(1) 業況判断



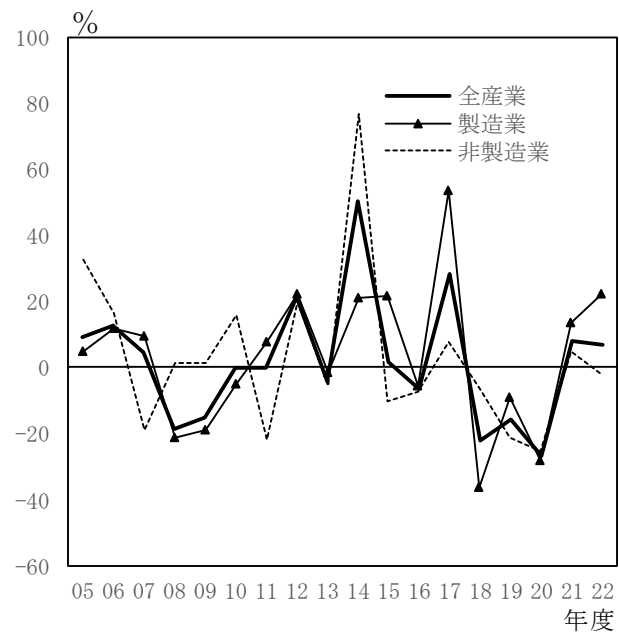
(2) 売上高前年比



(3) 経常利益前年比



(4) 設備投資額前年比



(5) 設備投資額(全産業)

